

# ■ 『ゆたかな心』（4年生）と『心のノート』との関連 ■

光文書院

学年	資料名	関連・連携のための指導計画例	発展
4年	4 タイムくん 〈1－(1) 節度・節制, 自立〉	『心のノート』（自分でできることは自分で）… …「自分がもっとかがやくために」に、3年生のときに記入した内容を読み返し、時間の使い方がどうであったかを振り返り、新たな目標を考える。	
	12 アリジゴクはトマトがすきか 〈1－(3) 勤勉・努力, 不とう不屈〉	『心のノート』（目標をもってやりぬく）… 「続けるひけつは？」を参考にして自分の生活目標設定のプランを考える。	
	13 はん長の気持ち 〈1－(2) 思慮・反省〉		〔展開例・指導の方法〕 自分たちのまとめたものと『心のノート』で取り上げた「よく考えることとは」の5つの言葉を見比べ補足できるものを取り上げる。
	17 牛をおいていた三吉 〈1－(2) 思慮・反省〉	日常生活……『心のノート』にある「あやまちを[たから]としよう」を書くことで自己を振り返り、よく考えることを実践化する。	〔展開例・指導の方法〕 「よく考えること」については、具体的なこととしてだされると思うので、『心のノート』（よく考えることとは）にある5つの視点で教師側がまとめながら提示する。 ☆『心のノート』の「あやまちを[たから]としよう」のところに失敗事例だけでなく、改めたことでよくなっていることも含めて書くように助言する。
	19 サッカーボール 〈1－(4) 勇気〉		〔展開例・主な学習活動/指導の方法〕 『心のノート』（なぜ勇気を出せないのだろう？）のページを考える。 ・勇気を出せないわけから、どうすればこの気持ちを乗り越えて勇気が出せるのかを考えさせる。
	20 オレンジ公園 〈3－(1) 自然愛, 動植物愛護〉	日常生活……『心のノート』（自然と仲よくくらす）の「植物や動物と仲よくくらす」について書き、身近な自然にも目を向ける。	☆『心のノート』（自然と仲よくくらす）の「植物や動物と仲よくくらす」について各自が書くように指示する。
	21 図書館で 〈4－(1) 公德心, 規則尊重〉	『心のノート』……「やくそくやきまりを守る」で、今まで記入した“自分が特に守りたいと思うきまり”を振り返り、新たな目標を設定する。	
	22 ケンくんのこと 〈2－(3) 信頼・友情〉	家庭や課外……ふだん、仲よくしている友達について見つめ直し、『心のノート』（友だちと仲よく助け合っ）て）に記入する。	〔展開例・指導の方法〕 『心のノート』の「友だちづくりのひけつを漢字から学ぼう」を読み、相互信頼と友人間の情愛が必要なことをおさえる。
	25 鳥にのこしたかきのみ 〈3－(1) 自然愛, 動植物愛護〉	『心のノート』……「植物や動物と仲よくくらす」を使って、さらに実践と反省を重ねていく。	☆『心のノート』（自然と仲よくくらす）への発展も指導する。
4年	26 せきがあいているのに 〈2－(2) 思いやり・親切〉	家庭や課外……『心のノート』（相手の気持ちを考えて親切に）を読んで、自分の「思いやりの心」を記入することにより、「思いやり・親切」についてあらためて考える。	☆『心のノート』（相手の気持ちを考えて親切に）を読み、自分の「思いやりの心」を記入するように指示する。

	<p>30 ぼくはMVP 〈1－(5) 正直・明朗〉</p>	<p>『心のノート』……「正直に明るい心で元気よく」にある「正直な人をさがそう」について記入する。</p>	<p>☆『心のノート』……「正直に明るい心で元気よく」の「正直な人をさがそう」について記入するように示唆する。</p>
	<p>31 こう太のなやみ 〈1－(1) 節度・節制, 自立〉</p>	<p>『心のノート』(自分でできることは自分で)… … 「自分をもっとかがやくために」に書いた“健康であるために” 気をつけたいことを振り返り, 新たなプランを考える。</p>	
	<p>32 おはし, ちゃんと使えないの 〈4－(6) 愛国心〉</p>	<p>『心のノート』……「文化に親しんで国を愛する」を読んで, 日本の文化について話し合う。</p>	<p>☆『心のノート』(文化に親しんで国を愛する)をやってみようと投げかけ, その結果を背面黒板に掲示するように話す。</p>
	<p>35 兄は兄, ぼくはぼく 〈4－(3) 家族愛〉</p>	<p>『心のノート』……「家族のために役に立つ喜び」のページに記入した内容や創作した川柳を家族に読んでもらい, 『心のノート』(家の人から, メッセージをもらおう。)にメッセージをもらう。</p>	